

学力検査問題「国語」(その一)

解答はすべて解答题用紙に記入せよ。

1 次の文章を読んで、問一～問八に答えよ。

こんな短歌を見たことがある。

英霊を英国の幽霊と問ふ若者の顔 A と見つ

吉田 鱒石

若者の問いにショックを受けたのだろう。英霊とは B の霊を敬つていう表現。だが、その言葉を知らない世代が現れた。あの戦争からそんなに時間が経ったのか、と。

ある言葉を知らなければ、その文字から意味を想像するしかない。英霊は「英国の幽霊」かな、と若者は考えた。その時、頭の中には、米霊、独霊、仏霊、露霊などの言葉も浮かんでいたのかもしれない。我々の知る世界像からはズレた別世界のイメージだ。

こんな歌もあった。

定年まで勤めて退職することを「寿退社」と思う若者

白井慶子

寿退社とは結婚を^①ギに退職すること。だが、そのような慣習が薄れた時代の若者は、この歌のように思うのかもしれない。「寿」がめでたさを指すことはちゃんと理解しているのだ。

近頃の学生たちは新婚をほやほやでなくむんむんと言う

小林浦波

思わず、くすつとなる。そうか、今は「むんむん」なのか。知らなかった。新婚の愛の濃度もずいぶんと高まったものだ。英霊や寿退社の場合とは違って、新婚は「ほやほや」が正解と決まっているわけでもなさそうだ。

このような言葉のズレを生み出す要因としては世代や年齢差が大きいと思うが、それだけではない。例えば、インターネット上で「びっくり水はどこのお店で売っていますか」と尋ねている人を見かけたことがある。びっくり水とは、麺などを茹^ゆでる時、沸騰した湯に入れる差し水のこと。だが、質問者はそのことを知らなかったのだろう。そういう水がお店に売っていると思ったのだ。これは世代の違いというよりも、過去の体験や料理をするしないといった生活習慣の問題だろう。

これらの例からわかるのは、ある人や世代にとっての常識が他の人や世代にとってもそうであるとは限らない、ということだ。ただ、頭でその理解はしていても、自分がそれまで当然と信じてきた言葉が伝わらないと、やはりショックを受ける。英霊を知らないなんて、びっくり水を知らないなんて、と怒ったり呆^{あき}れたりするかもしれない。

そのような反応の根底にあるものは C の感情ではないか。これは単に一つの言葉が死語になるという問題ではないからだ。本人にとっては、自分がそれまで^よ拠って生きてきた世界像の一部が消え去ることを意味している。

我々の一人一人が、生まれてから現在までの間に形作られた世界像の中で生きている。それは蜘蛛^{くも}にとっての蜘蛛の巣のようなもので、一つずつ形も大きさも異なっている。まったく同じものは二つとない。そんな蜘蛛にとって、自分の巣の一部を失うことは世界を壊されるような^②ショウゲギだろう。

だが、一人一人の裡^{うち}なる世界像は、現実の蜘蛛の巣と同様に目に見えにくい。だから、何かのヒョウシ^③にその違いが可視化されると驚いてしまうのだ。

その実例として、以前も書いたことのあるエピソードだが、二つほど紹介してみたい。一つ目は、生前の父とのこんな会話である。

「お父さん、昔、猫飼ってたの」

「うん、飼ってたよ、子どもの頃な」

「^④はんは何をあげてたの」

「ん？ 餌をやったら、猫を飼う意味がないだろう」

一瞬、父の言葉が理解できなかった。でも、気がついた。「餌をやったら、猫を飼う意味がないだろう」とは「餌をやったら、鼠を獲らないだろう」という意味なのだ。昭和一桁生まれの父の「子どもの頃」とは戦前。令和の現在とは^⑤猫の位置づけがまったく違う。同じ新婚でも「ほ

学力検査問題「国語」(その二)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

やほや」と「むんむん」のズレがあったが、同じ猫でも父と私の間にはそれ以上のイメージのズレがあった。

③ 世界像の違いが可視化されるきっかけは言葉のズレだけではない。それが行動のズレのこともある。エピソードの二つ目は、父が海外旅行に行った時の話である。適当な鞆かばんがないというので、我が家のスーツケースを貸したことがあった。そこには飛行機やホテルのステッカーがたくさん貼られていた。事件は帰国後に起こった。父がおおミヤゲを詰めた鞆を返しにきた時、妻が悲鳴をあげたのだ。

「スーツケースが！」

「おお、なんかべたべた貼ってあったから全部きれいにしといたよ」

父はにこにこ言った。スーツケースにびっしり貼られたステッカーをゴミだと思ったのだろう。全部剥がしてぴかぴかにしてしまったのだ。もちろん、良かれと思つてのこと。でも、それは妻にとつては大切な思い出の証しだった。堪えきれずに泣き出してしまった。父はD。うーん、そうきたか、と私も天をアオいだ。全員にとって予想外の悲劇。その原因は世代差とも言い切れない感覚の違いだった。昭和一桁生まれでも、妻のように考える人はいるだろう。でも、無骨な父はそういうタイプではなかったのだ。

(穂村弘、『朝日新聞』二〇二四年四月四日「英霊は『英国の幽霊』？ 新婚『むんむん』ズレへの驚き 根底にあるのは」より)

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号2510840

問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直せ。

問二 空欄A、Dに入る最も適当な語を、ア～エから選び、記号で記せ。

- | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|---|------|
| A | ア | おずおず | イ | まじまじ | ウ | こわごわ | エ | くすくす |
| D | ア | へなへな | イ | はらはら | ウ | イライラ | エ | おろおろ |

問三 空欄Bに入る適語を、漢字三字で記せ。

問四 傍線部(1)「そういう水」とはどのような水か。十字以内で説明せよ。

問五 空欄Cに入る最も適当な語を、ア～オから選び、記号で記せ。

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ア | 悲しみ | イ | 嘆き | ウ | 憤り | エ | 怖れ | オ | 焦り |
|---|-----|---|----|---|----|---|----|---|----|

問六 傍線部(2)「猫の位置づけがまったく違う」とあるが、そのことを説明した、筆者と父の言葉遣いの違いを示す左の文章に、適切な語句を入れよ。

筆者は と言っているが、父は と言っている。

問七 傍線部(3)「世界像の違い」は何によって生じるのか。二十字以内で説明せよ。

問八 傍線部(4)「そういうタイプ」とはどのようなタイプか。四十字以内で説明せよ。

学力検査問題「国語」(その三)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

2

次の文章を読んで、問一～問七に答えよ。

時間の概念は空間のこともましてさらにA^①的である。見えない対象に秒、分、時間、日、週、月、年などの単位を与え、あたかも現実に存在するモノのように扱い、操作をするわけである。実際、算数文章題で、時間の計算が必要な問題の出来が非常に悪く、多くの子どもが時間の概念、特に単位変換に困難を抱えていることが見てとれた。5時10分から2時間50分を引くという、一見単純な操作に子どもがこれほど困難を覚えるのは、単位変換の問題もさることながら、時間という目に見えないものを扱^②いあぐね^③ているところが大きい。「ことばのたつじん②」では、時間に関する単位の知識と、「1週間後」「2日前」「5日後」「1週間先」など、「前」「後」「先」という空間にも使う時間のことばの理解をハカ^④った。

時間の単位の知識を問う問題では、1日は何時間、1週間は何日、1年是何か月という、日常生活で使う基本的なことばに関して、単位の知識を聞いた。この基本的な知識を問う問題3問を全問正解できたのは2年生ではたった40%で、4年生でも全問正解できない子どもが少なからずいた。「1日は何時間?」の問いにはほとんどの子どもが答えられたものの、2年生では、「1週間は何日?」「1年は何か月?」に正答できない子どもが大勢いた。

さらに驚いたのは、「今日は3月14日です。2日先は何月何日ですか?カレンダーに○をつけてください」のように、問題文を読み取り、答えの日に○をつける問題の正答率の低さである。この問題は13問あり、(1) あした、(2) ちょうど1週間後、(3) きとう、(4) 2日前、(5) 5日後、(6) 来週の月曜日、(7) ちょうど1週間前、(8) 先週の月曜日、(9) 5日先、(10) 2日後、(11) 1週間先、(12) 2日先、(13) 5日前、の日を聞いた。

下の表はそれぞれの問題の学年別の正答率を示している。特に正答率が低いのは「ちょうど1週間後」「ちょうど1週間前」「先週の月曜日」「1週間先」である。これらの問題は2年生では正答率が50%以下となっている。

「カレンダー問題」の学年別正答率							
	あした	ちょうど1週間後	きのう	2日前	5日前	来週の月曜日	ちょうど1週間前
2年生	93.2%	46.6%	84.5%	77.0%	61.5%	68.9%	43.9%
3年生	93.9%	67.4%	97.0%	90.9%	74.2%	83.3%	68.2%
4年生	94.7%	87.4%	98.0%	96.7%	80.1%	90.7%	86.8%

	先週の月曜日	5日前	2日後	1週間前	2日先	5日前
2年生	50.0%	70.3%	72.3%	48.7%	70.3%	66.9%
3年生	68.9%	78.0%	83.3%	65.2%	83.3%	81.1%
4年生	84.1%	87.4%	91.4%	80.1%	84.1%	88.7%

「前」「後」「先」は空間関係にも使われる。空間関係を表すとき、視点によって「前」「後」が変わり、それに伴って「右」「左」も変わる。状況に合わせて視点を選択し、これらのことばを適切に使うことは、小学生にとって、特に低学年の子どもには、とても難しいことをすでにシテキ^⑤した。

空間での「前」「後」「先」の難しさよりも時間での使用がさらに難しいことには理由がある。「前」と「後」が時間の関係を表すとき、空間と時間の対応関係は直感と反対になっているのである。直感的には、私たちは未来に向いているイメージをもつ。過去は後ろだ。実際「過去を振り返らず、未来を向いていこう」という表現をよく耳にする。つまり、自分は時間を過去から未来に向かって進んでいるというモデルを私たちは心の中に共有している。しかし、「1週間前」「1週間後」はそのイメージとは逆に、すでに起こったこと、時間的に古いできごとが「前」で、これから起こることや時間的に新しいできごとが「後」になる。言語では(少なくとも日本語では)、時間は、直感とは逆に、未来から過去に流れるモデルで「前」「後」が使われているのである。

「何十年も前のできごとを振り返らず、未来を向いて前進していこう」というようなことを大人はよく言うし、聞いても特にイワカン^⑥をもたない。しかし、この1つの文に、矛盾した時間モデルが使われていることに読者はお気づきだろうか。「何十年も前」というときには時間が未来から過去に流れているモデルを使っているのだが、後半の「振り返らず」以下の部分は、自分が未来に向かって進んでいるモデルを使っているのである。大人は2つの対立しているモデルをほとんど意識することなく言語の慣習として使っている。しかし、この慣習が子どもに混乱を引き起こすことは想像に難くない。

注意深く表の数値を見ると、同じ「前」や「後」でも、「2日前」「5日後」と「1週間前」「1週間後」では正答率が少し異なり、「1週間前・後」のほうが低くなっていることに気づく。これは、「1週間」という時間表現自体を誤解している子どもがいることによる。「1週間」を学校のスケジュールのサイクルのことと思ひ、「1週間」を「5日」と勘違いしている子どもが少なからずいることがわかった。それが正答率を引き下げたのだろう。子どもの間違いは単一の要因でシンプルに説明できることはめったにない。このケースのように、複数の原因が複合的に働いて難しさを作り出していることがほとんどなのである。

「先」ということばも曲者^⑦である。「1週間前」「1週間後」は時間が未来から過去に流れるモデルで使われ、前が過去、後が未来になるのに、「1週間先」は、自分が未来に進んでいくモデルで使われるのである。しかし、音がよく似ている「イ」ということばは、過去のできごとを指す。耳から「ロ」と「イ」を聞いた子どもは、同じことばだと思っ^⑧ていても不思議はない(実際どちらも漢字で書けば「先」である)。「イおやつ食べたばかりでしょ」は過去のことなのに、「テストはもう3日ロなのよ」はこれからのことである。「せんしゅ

学力検査問題「国語」(その四)

(2025 一般 I)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

う」ということばもまた、同じ漢字の「先」を使い、過去のことを指す。「先週」とか「イ」は、未来から過去に時間が流れるモデルで使われるのである。これは子どもでなくても混乱する。日本語を B としない外国人も「先」にはとても苦労するそうだが、無理のないことだ。時間は目に見えない A 的な概念なので、もともと子どもにとって理解しづらい。それに加えて、言語では未来↓過去、過去↓未来という 2 つの逆方向のモデルが存在し、大人は 2 つのモデルを混せて使っている。子どもが時間のことばの理解や使用に苦労するのは当然なのである。

※筆者は、子どもの学習のつまずきの原因を探るために「ことばのたつじん①②③」というテストを開発し、小学 2 ～ 4 年生を対象に実施した。右は、その結果を分析した文章である。

(今井むつみ 他、岩波書店『算数文章題が解けない子どもたち―ことば・思考の力と学力不振』より)

問一 空欄 A、B に入る語句として、最も適当な漢字二字の言葉を、それぞれ記せ。

問二 空欄イ、ロに入る語句として、最も適当なひらがなの言葉を、それぞれ記せ。

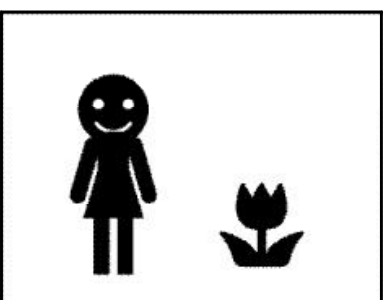
問三 傍線部 (a) ・ (b) を、「扱い(う)」 「想像」の言葉を使って、わかりやすい表現に、それぞれ言い換えよ。

問四 傍線部①のカタカナの漢字表記として、最も適当なものをア～オから選び、記号で記せ。

ア 図 イ 量 ウ 計 エ 測 オ 謀

問五 傍線部②③④のカタカナを漢字に直し、漢字はその読みがなを記せ。

問六 傍線部 (1) 「空間関係を表すとき、視点によって『前』『後』が変わり、それに伴って『右』『左』も変わる」とあるが、どういうことか。
下の絵の、花が置かれている位置を答える場合を例として説明せよ。



問七 傍線部 (2) 「このケースのように、複数の原因が複合的に働いて難しさを作り出している」とあるが、「複数の原因」とは何か。二つの原因を、文中より四十字前後、二十字前後でそれぞれ抜き出して記せ。

学力検査問題「国語」(その五)

(2025 一般Ⅰ)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

3 次の文章を読んで、問一～問五に答えよ。

最近いちばん驚かされたのは、若い友人の電子メールをめぐるひと言だった。

「メールは挨拶から入る必要があつて、堅苦しいんですよ。だからほとんど使いません」

彼が利用する通信手段はラインやスラックなどのコミュニケーションアプリが中心。詳しい説明は省くが、挨拶抜きで本題に入る対話形式の通信方法である。A な短文のやりとりが一般的だ。

私にとって電子メールは気楽な連絡手段で、挨拶めいたものは一行入れるかどうか。ハードルが高いのは手紙である。お願いやお詫びなど、こちらの気持ちを丁寧に伝え、先方の理解を得る必要があるときには万年筆を手にとる。書き損じがあれば書き直す。畳んで封筒に入れ、封をし、切手を貼ってポストに投函すると、大仕事を終えた気分だ。

昔、手紙の名人と呼ばれた編集者に教えられた文例に「本来なら参上してご説明申し上げるべきところ、とりいそぎ書状にてお伝え申し上げます失礼の段、どうかごヨウシヤください」というのがあつて、手紙はあくまで簡略な手段、とりいそぎの手段なのだとこのとき知った。三十年以上も前の話。

元大企業の社員だった漫画家しりあがり寿さんにはサラリーマンの日常を描いた作品がある。社員同士の挨拶の描写がうまい。社内では「おはようございます」が「あーす」、「ありがとうございました」が「あつたーした」、「どうも」が「だう」と「鳴き声」化する。サラリーマンの挨拶は言葉というより鳴き声だ、と看破する視点に納得し笑った。

クルマの運転手同士の合図、挨拶も味わい深い。パッシングライトの点滅は「どうぞ」、ハザードランプの点滅は「ありがとう」「すみません」。言葉より上品な感じさえする。

養老孟司さんは四歳のとき父の臨終に立ち会い、家族から「お父様に挨拶を」とウナガされ、何も言えなかった。以来、挨拶ができない子どもになってしまったという。たしかに養老さんが時候の挨拶めいたものを口にするのを聞いたことがない。ぶつきらぼう。しかし人には慕われる。挨拶が絶対ではない好例だが、たんに真似しても失礼になるだけかもしれない。

過剰に儀礼的な挨拶も、B。挨拶が妙に長く丁寧すぎると、相手の真意を測りかねる気持ちにもなってくる。会うなり笑顔で「Hi!」とひと言、あとは握手のアメリカ式(?) もいっそ清々しい。

相手の怒りをかうような重大な失敗を詫びるときには、メールや手紙ではすまなくなる。怒りの感情は脳の古皮質の働きだという。それを鎮めるには、古いマナーにしたがい、本人を訪ね、顔を合わせてお詫びをするしかない。

挨拶は本来、表情や声の調子、身体性とセットであることが必要なのかもしれない。言葉は脳の新皮質からやってくるからメールの挨拶では身体性がともなわない。⁽¹⁾若い友人がメールを「堅苦しく」感じるのも無理はないのだ。

(松家仁之、中央公論新社『ゆれるマナー』より)

問一 傍線部①～③のカタカナを漢字に直し、漢字はその読みがなを記せ。

問二 空欄Aに入る最も適当な言葉を、ア～オから選び、記号で答えよ。

ア 電光石火 イ 以心伝心 ウ 一刀両断 エ 単刀直入 オ 言語道断

問三 筆者は「手紙」を、どのようなものだと考えているか。「用件」という語句を用いて、二十五字以内で説明せよ。

問四 空欄Bに入る最も適当な言葉を、ア～オから選び、記号で答えよ。

ア 過ぎたるは及ばざるがごとし イ 念には念を入れよ ウ 五十歩百歩 エ 情けは人のためならず オ 人間万事塞翁が馬

問五 傍線部(1)「若い友人がメールを『堅苦しく』感じるのも無理はないのだ」とあるが、なぜか。四十字以内で説明せよ。

解答用紙
「国語」

2025
般 I

受審
驗号

1

問一	①	問二	A	問四	問六	筆者は	問七	問八
		問三	D	問五	と言っているが、父は			
	②							
	③		問三					
	④							
	⑤							
						と言っている。		

2

問一	A		
問二			
イ			
ロ			
問三	a		
問四			
問五			
②			
③			
④			

3

問五

問三

問一

①

②

③

問二

3

問七

20

原因2

40

原因1

問六

解答用紙
〔国語〕

2025
般 I

受	驗
番	号

問八		問七	問六	問四	問二	問一
し	旅	世	筆者は ごはん（をあげる）	差	A	①
て	先	代		し	イ	機
、	の	や	水	D		
ス	ス	年	専		用	衝撃
ー	テ	齡	の	エ		
ツ	ッ	、	水		問三	拍子
ケ	カ	体		戦		
ー	ー	験			死	土産
ス	を	や		者		
に	、	生			エ	仰
貼	大	活	餌（をやる） と言っている。	問五		
る	切	習				
よ	な	慣				
う	思	の				
な	い	違				
タ	出	い				
イ	の	。				
プ	証					
。	し					
	と					

問七					問六					問四	問三	問一
原因 2	い ₂₀	原因 1	空	い ₄₀	自分中心の視点を取ると、自分の前から見て、花は人形の右になるが、人形中心の視点を取ると、人形から見て、花は人形の左になる。					エ	a	A
ー	る	ー	間	る							扱いに困っている	抽象
1		前	と	B								
週		ー	時	母語								
間		と	間									
ー		の	の	ー	指摘	イ	さつき					
と		対	後	ー	③	違和感		口				
い		応	が		④		容易に想像できる	さき				
う		関	時		くせもの							
時		係	間									
間		は	の									
表		直	関									
現		感	係									
自		と	を									
体		反	表									
を		対	す									
誤		に	と									
解		な	き									
し		っ										
て		て	、									

問五		問三		問一
わ	メ	手	大	①
せ	ー	段	事	容赦
て	ル	。	な	
身	に		用	
体	必		件	②
性	須	問四	を	かんぱ
と	の		伝	
セ	挨	ア	え	
ッ	拶		て	
ト	は		相	
で	、		手	促
行	本		の	
う	来		理	
も	は		解	問二
の	相		を	
だ	手		得	エ
か	と		る	
ら	顔		た	
。	を		め	
	合		の	